



近畿における 令和6年産かき収穫量等の概要 (和歌山県、奈良県)



— 収穫量の全国順位は和歌山県が1位、奈良県が2位 —

この資料は、農林水産省大臣官房統計部が公表した「作物統計調査 令和6年産西洋なし、かき、くりの結果樹面積、収穫量及び出荷量」のうち、和歌山県、奈良県のかきに関連するデータの概要をまとめたものである。
なお、令和6年産の数値は概数値であり、確定した詳細な数値は農林水産省ホームページに掲載する。

調査結果

表1 令和6年産かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

区分	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	対前年産比			
					結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
和歌山	2,450	1,310	32,100	30,300	100	85	85	88
奈良	1,750	1,410	24,700	22,900	99	93	93	93

- 結果樹面積は、和歌山県が2,450ha、奈良県が1,750haで、前年産に比べそれぞれ10ha減少した。
- 10a当たり収量は、和歌山県が1,310kg、奈良県が1,410kgで、前年産に比べそれぞれ230kg（15%）、100kg（7%）減少した。これは、カメムシの果実吸汁による落果、夏季の高温による日焼けなどが多かったことによる。
- 収穫量は和歌山県が3万2,100t、奈良県が2万4,700tで、10a当たり収量が減少したことから前年産に比べそれぞれ5,800t（15%）、1,900t（7%）減少した。

なお、収穫量の全国順位は、和歌山県が1位、奈良県が2位となっており、この2県で全国の34%を占めている。

図 かきの都道府県別収穫量

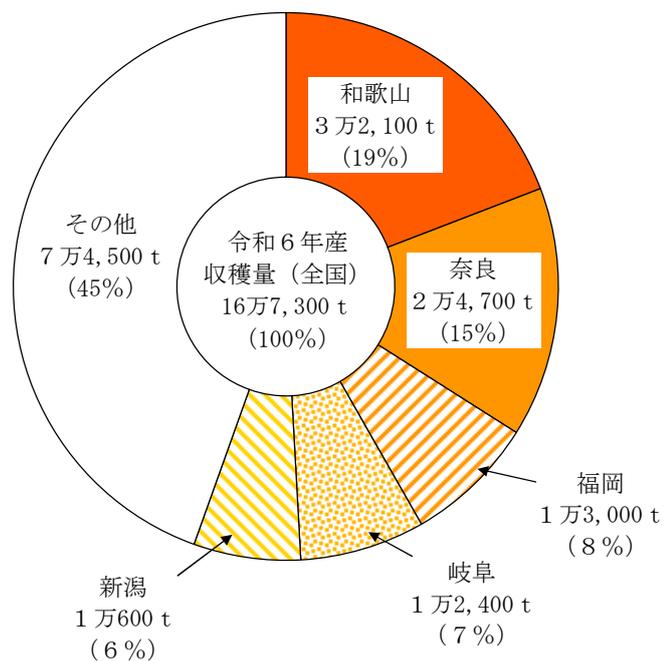


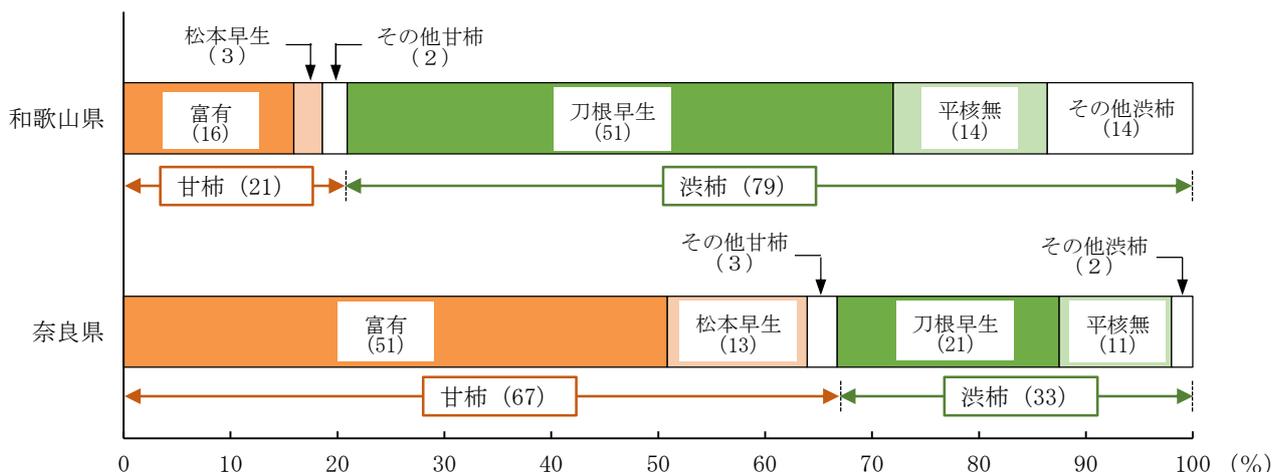
表2 かきの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（累年）

区分	和歌山県				奈良県			
	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	出荷量	結果樹面積	10 a 当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成27年産	2,660	1,900	50,500	45,100	1,820	1,680	30,600	28,500
28	2,600	1,790	46,500	42,000	1,810	1,890	34,200	31,600
29	2,540	1,870	47,500	42,800	1,810	1,810	32,800	30,800
30	2,530	1,550	39,200	35,300	1,800	1,570	28,300	26,300
令和元	2,510	1,730	43,400	39,200	1,790	1,750	31,300	29,100
2	2,500	1,620	40,500	36,600	1,790	1,550	27,700	25,800
3	2,480	1,600	39,700	35,900	1,780	1,590	28,300	26,300
4	2,470	1,700	42,000	37,900	1,780	1,660	29,500	27,400
5	2,460	1,540	37,900	34,500	1,760	1,510	26,600	24,700
6（概数）	2,450	1,310	32,100	30,300	1,750	1,410	24,700	22,900

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』

<参考>

かきの品種別栽培面積割合（令和4年産）



資料：農林水産省農産局『令和4年産特産果樹生産動態等調査』

注：割合については、表示単位未滿を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

本調査の詳細は、農林水産省ホームページからご覧いただけます。
【https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu】



本資料は、近畿農政局ホームページ「統計情報」に掲載しています。
【<https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/>】



かきの花

お問合せ先

◎本統計調査の結果について
近畿農政局統計部生産流通消費統計課
電話：（直通）075-414-9650

◎農林水産統計全般について
近畿農政局統計部統計企画課
電話：（直通）075-414-9620



政府統計
政府統計の総合窓口
(e-Stat)
<https://www.e-stat.go.jp/>

